

# 防災通信 臨時号

この通信はみなさんの防災意識を高めていただき、少しでも被害を小さく出来ることを目的に作成しています。ご意見等ありましたらお寄せください。

(グリーンテラス本郷台自治会)

## 心肺蘇生 と AED !



今回は、**AED** の必要性についてお話させていただきます。  
現在(2020年7月25日)グリーンテラス本郷台にはAEDはありません。  
そのうえで緊急時について少し考えてみましょう。

### 《もし近くにAEDがあれば》

**平常時**、家の中で家族の一人が突然倒れ(反応も呼吸もない)、急いで「119番通報」をして救急車の要請をします。

- (1) 119番通報をし、火事か救急かの問いに救急であることを伝える
- (2) 救急車に来てほしい住所を伝える
- (3) 具合の悪い方の症状を伝える
- (4) 具合の悪い方の年齢を伝える
- (5) 通報している人の名前と連絡先を伝える



※ その他詳しい状況、持病、かかりつけ病院等を尋ねられることもある

このようなやりとりと同時に胸骨圧迫、応急処置も必要ですが、一人だけだととても対応出来ません。まずは他の家族やご近所に手助けを頼みます。

- \* 「119番通報」する人(頼まれて通報している場合はその旨を伝える)
- \* **AED** を持って来る人
- \* 胸骨圧迫を行う人
- \* その他手助けをする人

救急隊がAEDを持って到着するのが早いのか、グリーンテラス設置のAEDを持って来るのが早いのか、考えるまでもありませんね。

もしこれが **災害時** なら、けが人が続出しライフラインは停止。「通信も困難な状態で救急車の要請は難しいと考えられます。」

### 《胸骨圧迫/心肺蘇生》

心臓が機能していない場合、他人の手により酸素の含まれた血液を循環させ全身の機能が停止するのを引き延ばす方法です。現在は人口呼吸はなしでひたすら胸を圧迫するので、数人で交代しながら継続する必要があります。

※ 圧迫は 強く：胸が5cm沈むまで 早く：100~120回/分 絶え間なく：中断を  
最小にする (圧迫と圧迫の間は胸がしっかり戻るまで)

AEDが到着後、スイッチオン⇒音声に従いパット装着すれば  
胸骨圧迫テンポを知らせてくれる⇒心電図測定⇒電気ショックが必要かAEDが判断⇒  
必要な場合電気ショック⇒続けて胸骨圧迫⇒心電図測定⇒電気ショックが必要かAEDが  
判断・・・と繰り返して続いています。  
救急隊が到着後まず行う処置も同様です。

胸骨圧迫を数人でを行い救急隊を待つのも一つの手段ですが、近くにAEDがあれば即座  
に使用可能です。胸骨圧迫・AEDの電気ショックの繰り返しで傷病者が目を開けたり  
普段どおりの呼吸が出現する可能性は十分あります。グリーンテラスでは他と違い中央  
に公共の公園を抱えており、住民だけではなく近隣の人たちも利用しています。突然の  
心臓麻痺（突然倒れ、反応も呼吸もない）をおこすこともあるかもしれません。費用は  
かかりますが、AEDがあればたとえ数パーセントでも生存の可能性が上がることはまち  
がいないでしょう。

### 《導入予定のAED》

日本光電AED-3100の導入を予定しています。（maide in japan）機能・取り扱  
いは十分な性能です。セルフテストは、毎日/毎月行い電極パットの断線などさまざ  
まな項目を確認します。さらにAEDリモート監視システムを利用します。もし異常が  
あれば通信で集中管理システムから担当者等に連絡が入ります。

取付場所は18号棟駐輪場入口鏡の横を予定しています。子供の届かない高さに固定、  
誰でも開閉できます。過去インターネットオークション目的の盗難も多かったよう  
ですが現在は出品禁止等規制があり盗難被害はなくなったようです。

AED使用法等の講習は、栄消防署・日本光電等からの講師を招いて実施を予定して  
います。救急隊に直接質問等を行えます。皆様の疑問を解決できるのではないでしょ  
うか。

以上の内容から、また費用に関しましては、今年度自治会役員全員で決定し管理組合に  
提案した「自動販売機の導入でAEDの無償提供が受けられる」ということによっ  
て、2011年度のAEDに関する諸問題が解消されると考えましたが、無償提供が受け  
られなくなったことは残念です。今後、費用を少しでも抑えられるよう検討を重  
ねていきたいと考えます。

